

平成 19 年 2 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ ト ミ 一  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 山 幹 太 郎  
(コード番号 7867 東証第 1 部)  
問い合わせ先 常務取締役管理統括本部長 三浦 俊樹  
T E L 03-5654-1280

平成 19 年 3 月期通期（連結・個別）業績予想の修正  
及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 18 年 5 月 25 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の通期業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、下記のとおり特別損失が発生する見込みですので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想

(単位：百万円、%)

|                     | 売上高     | 経常利益   | 当期純利益  |
|---------------------|---------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A)          | 170,000 | 6,500  | 5,000  |
| 今回修正予想 (B)          | 170,000 | 4,200  | 1,700  |
| 増減額 (B - A)         | 0       | △2,300 | △3,300 |
| 増減率 (%)             | —       | △35.4% | △66.0% |
| (ご参考)               |         |        |        |
| 前通期実績（平成 18 年 3 月期） | 185,581 | △1,044 | △9,712 |

(2) 個別業績予想

(単位：百万円、%)

|                     | 売上高     | 経常利益   | 当期純利益  |
|---------------------|---------|--------|--------|
| 前回発表予想 (A)          | 75,000  | 3,500  | 3,200  |
| 今回修正予想 (B)          | 62,700  | 2,200  | 1,300  |
| 増減額 (B - A)         | △12,300 | △1,300 | △1,900 |
| 増減率 (%)             | △16.4%  | △37.1% | △59.4% |
| ※ (ご参考)             |         |        |        |
| 前通期実績（平成 18 年 3 月期） | 40,416  | 1,354  | 3,101  |

※前通期実績は旧株トミーの個別業績を記載しております。

## 2. 修正の理由（連結・個別）

連結業績につきましては、国内玩具市場で携帯型ゲーム機及び次世代ゲーム機が人気を集め、年末年始商戦において顧客層の重なる一般玩具が苦戦を強いられており、第4四半期も当社個別及び国内の一部グループ会社の厳しい状況が続く見通しです。米国及び欧州での玩具事業が堅調に推移し、また、任天堂商品を取扱うトイズユニオン㈱が大幅に業績を伸長させていることから、連結売上高は当初予想通りの水準を見込んでおります。しかしながら、利益面においては、売上構成において玩具周辺事業の割合が高まったことなどにより売上原価率が上昇し、販売費及び一般管理費の抑制に努めているものの、経常利益が当初予想を下回る見通しとなり、当期純利益も下記の特別損失発生、法人税等の増加などにより当初予想を下回る見込みです。

また、個別業績につきましては、ボーイズキャラクター商品、カードゲーム商品などが苦戦しており、堅調に推移している低年齢層向け定番商品でカバーし切れず、通期個別業績において当初予想した売上高を下回る見込みとなりました。また、利益面につきましても、売上総利益の減少、特別損失の発生などにより公表した業績予想を下回る見通しとなりました。

## 3. 特別損失の発生とその見込み額（連結・個別）

第4四半期におきまして、連結業績で在庫評価損など2億円、個別業績で投資損失引当金など4億円の特別損失を見込んでおります。

## 4. 今後の対応

当社グループにおいては、売上高を中心とした規模の拡大だけでなく、時代のニーズに対応した幅広い商品ラインを提供する企画・開発力の強化に加え、グローバルでの生産・物流コストの削減、売り場の活性化策や販売ネットワークの拡充など、収益力向上のための諸施策を推進しております。合併実質初年度となる当連結会計年度におきましては、利益面では前連結会計年度比で大幅に改善が進んでおり、引き続き事業基盤の更なる強化を目指してまいります。

### 【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載しております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

## 【ご参考】平成19年3月通期予想と前期実績との比較について

㈱タカラと㈱トミーは平成18年3月1日に合併しております。平成19年3月期通期見通しと前年同期の旧タカラ・旧トミーの経営成績実績を比較しますと、国内玩具市場の競争激化やグループ企業再編もあり、下記の通り、売上高は減少するものの、利益面では合併効果の実現などにより前期実績を上回る見通しです。

### 記

#### 1. 連結経営成績

|            | 売上高            | 経常利益         | 四半期純利益       |
|------------|----------------|--------------|--------------|
| 19年3月期予想   | 百万円<br>170,000 | 百万円<br>4,200 | 百万円<br>1,700 |
| 18年3月期実績 ※ | 185,581        | △ 1,044      | △ 9,712      |
| 増減         | △ 15,581       | 5,244        | 11,412       |

※ 18年3月期は、企業結合会計に係る会計基準を参考として平成17年4月1日に合併が行われたとみなし、タカラ通期連結及びトミー通期連結の業績値を合算しております。

#### 2. 個別経営成績

|            | 売上高           | 経常利益         | 四半期純利益       |
|------------|---------------|--------------|--------------|
| 19年3月期予想   | 百万円<br>62,700 | 百万円<br>2,200 | 百万円<br>1,300 |
| 18年3月期実績 ※ | 76,343        | △ 229        | △ 8,677      |
| 増減         | △ 13,643      | 2,429        | 9,977        |

※ 18年3月期は㈱タカラと㈱トミーの個別業績を単純合算したものです。

以上